

～ 多様なアートのあり方を学ぶプログラム ～

『アートへのとびら』



佐賀大学芸術地域デザイン学部では、2019年度より高大連携活動の一環として「アートへのとびら」を開講します。これはアートと地域と社会に関心がある県内の高校生を対象にした、アートの持つ多様性やアートの社会への力を学ぶことを目的としたプログラムです。芸術表現に限らず、地域や社会の中でアートの果たす役割や可能性について学ぶことで、楽しく、広く、深く、アートを捉えていきます。プログラムに継続して参加することで、自身のそれまでにない新しい視点が育つことを期待しています。

日時: 2021年 6月13日(日) 9:30～12:00

場所: 佐賀大学本庄キャンパス 芸術地域デザイン学部1号館

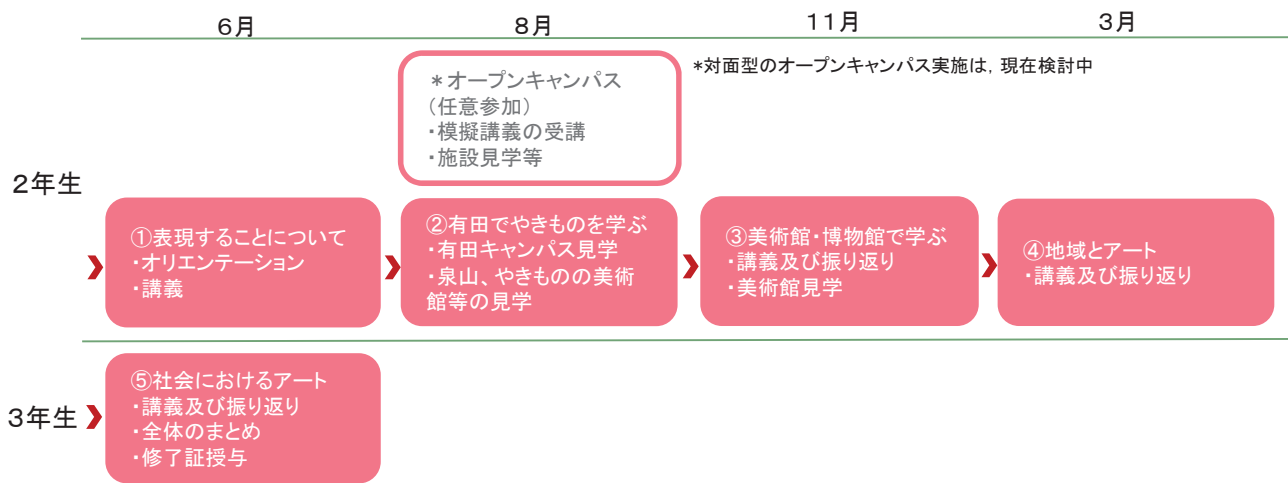
ポイント

- ・本庄キャンパスで学ぶ。基本構成のプログラムは1回60分の講義を2種類ずつの受講。
 - ・有田キャンパスで学ぶ。産地を体感し焼き物を学ぶ。
 - ・本物を学ぶ。作品や資料などの実物、美術館における実地見学など。
 - ・各回とも振り返りの時間を設け、学びの記録を蓄積していく。
- * 本プログラムへの参加実績が、本学の入試に有利に働くことはありません。

このような高校生を求めています

- ・佐賀県内の高校2年生
- ・アートメイキングしたい人
- ・アートシンキングしたい人
- ・アートが社会とどのように関わるのかに関心がある人
- ・アートに熱い思いをもっている人(熱意をもって継続的に参加できる人)

プログラム全体のイメージ (変更になる場合があります)



募集人員: 40名 (なお、応募者が40名を超える場合は、志望動機等を考慮して選考します。)
※応募方法については別途お知らせをご参照ください。



問い合わせ先
佐賀市本庄町1番地 佐賀大学芸術地域デザイン学部総務係
TEL 0952-28-8349
FAX 0952-28-8361
E-mail: tobira@mail.admin.saga-u.ac.jp

主催
・佐賀大学芸術地域デザイン学部
アドミッションセンター
共催
・佐賀県教育委員会